

長野県感染症情報（2018年（平成30年）第25週） （2018年6月18日～2018年6月24日）

2018年（平成30年）6月27日
 長野県健康福祉部保健・疾病対策課感染症対策係
 （課長）西垣明子（担当）阿部 徹 笠原ひとみ
 026-235-7148(直) 026-232-0111(代)内線2640
 026-235-7170(FAX)
 Email hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp

●全数把握感染症

腸管出血性大腸菌感染症は、5月以降届出数が増加しており、昨年同時期と比較して多い状況で推移しています。トイレの後、調理前などはよく手を洗うとともに、野菜等を生で食べる時はよく洗い、加熱をする食品は中心部まで加熱して出来るだけ早く食べきましょう。百日咳は第20週以降、6週連続で届出されています。特に乳児が感染すると重症化しやすく、成人の感染者はワクチン未接種の新生児・乳児への感染源となりうるため、注意が必要です。

●定点把握感染症

ヘルパンギーナは前週比約3倍となり、例年同時期と比較し多い状況で推移しています。

●次週第26週の発行は、7月4日（水）の予定です。

長野県感染症情報トピックスー 腸管出血性大腸菌感染症に注意しましょう
<http://www.pref.nagano.lg.jp/hoken-shippei/kenko/kenko/kansensho/joho/topics.html>

全数把握感染症届出状況

一類感染症	なし
二類感染症	結核 3例、潜在性結核 1例
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症7例（O157・1例、O26・2例、O103・3例、O1・1例）
四類感染症	A型肝炎 1例、レジオネラ症 2例
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症2例、侵襲性インフルエンザ菌感染症1例、百日咳2例
動物感染症	なし

定点把握感染症届出状況

感 染 症 名		今週	1週前	2週前
1	感染性胃腸炎	6.69	6.59	6.37
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.13	4.13	4.11
3	ヘルパンギーナ	0.91	0.30	0.30
4	咽頭結膜熱	0.39	0.43	0.54
5	流行性角結膜炎	0.36	0.36	0.27





